



入学おめでとう!新一年生  
～市江小学校入学式～



愛西市

AISAI CITY  
ASSEMBLY

# 議会だより

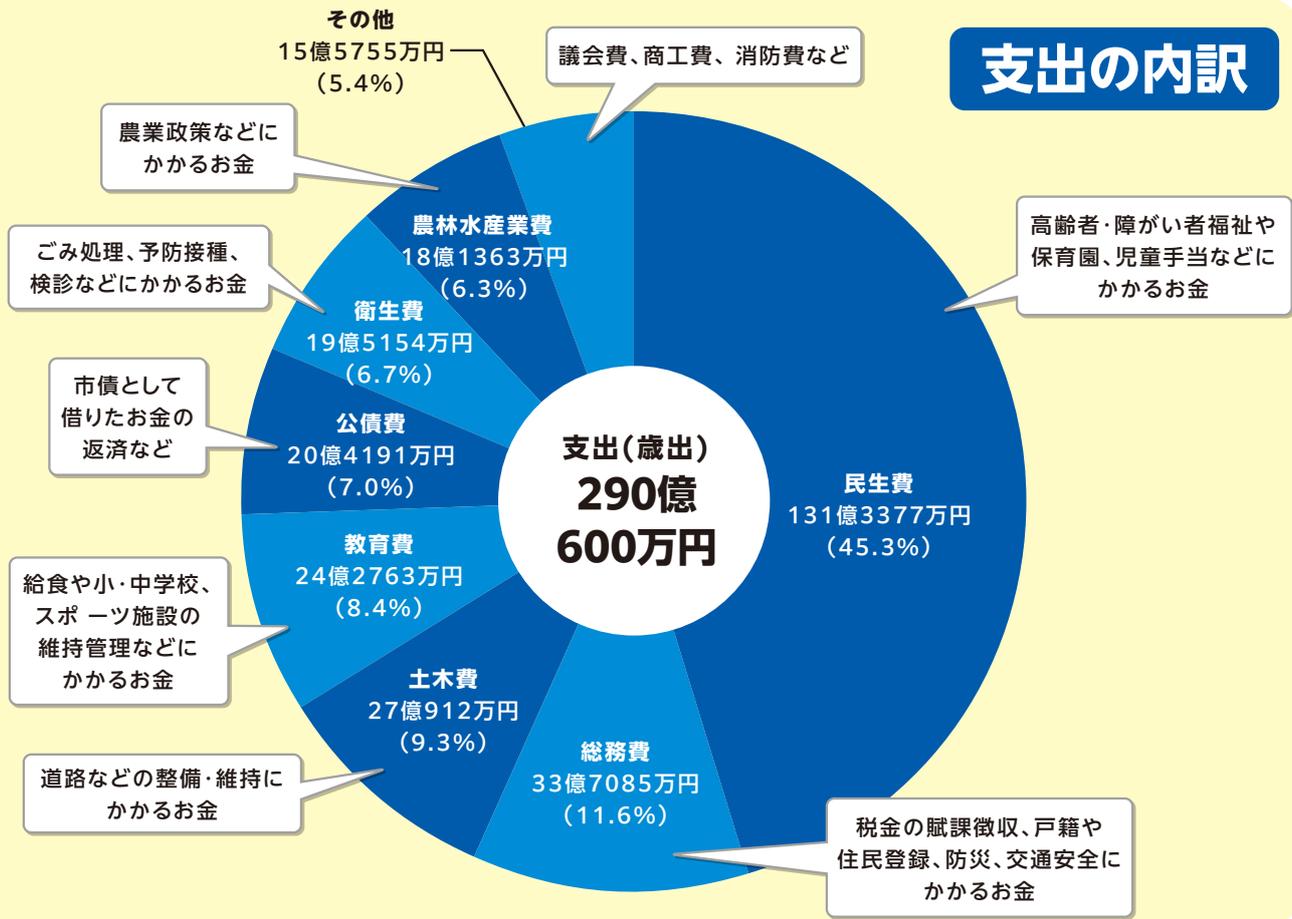
No.80  
2025.5.1

3  
月  
定  
例  
会

<b>特集</b>	<b>令和7年度予算</b> .....	2
	議論の中から新発見.....	4
	一般質問～市政を問う～.....	6
	<b>イキイキコーナー</b>	
	第23回 佐屋スポーツダンス同好会 .....	21
	取材しました! 姥が森と茅の輪くぐり .....	22

# 額の予算 件費など増加

## 支出の内訳



## スクールソーシャルワーカーを 配置します

645万7千円

児童・生徒の日常生活の悩みや学校でのいじめ、家庭内虐待等に対して家族や学校の先生、関係機関と連携を取りながら支援を行います。

Q スクールソーシャルワーカーのかかり方は。

A 児童・生徒が置かれた環境への働きかけ、関係機関等と多様な支援方法を用いて課題解決を図る。また、アウトリーチ型支援等を行うことから、発達支援センターとも連携する。

## 佐屋駅整備の基本設計が 始まります

998万6千円

基本計画に基づく基本設計が始まります。

Q 佐屋駅を利用する人の調査をしたのか。

A 交通需要調査については、本事業の基本計画案の作成に当たり、交通量調査を令和2年度と4年度に実施した。交通動向等を把握するため、駅西交差点で交通量・駅利用調査、駅周辺でも駅利用・踏切通行量・駐輪状況の調査を実施した。

Q 駅の西と東からの利用量によって、改札口が変わってくるが、調査したのか。

A 鉄道事業者の経営方針に左右されるので、慎重な検討協議が必要。



▲整備予定の名鉄佐屋駅



# 議論の中から新発見

小学校の給食費を  
令和7年4月から  
7月まで無償化します

5746万7千円

物価高騰対応重点支援  
地方創生臨時交付金を活  
用して、学校給食費無償  
化等事業(市立中学校)の  
対象とならない市内在住  
の小中学生を対象に、4  
カ月間、学校給食費を無  
償化します。

上下道の基本料金を  
令和7年4月から  
7月まで  
免除・補助します

1億588万9千円

物価高騰対応重点支援  
地方創生臨時交付金を活  
用して、エネルギーや食料  
品価格などの物価高騰の  
影響を受けた市民と事業  
者を支援するため、上下  
道の基本料金を4カ月  
間、免除・補助します。

Q 交付金を水道料金  
免除・補助事業と、小学  
校給食費無償化の事業に  
使うが、令和7年の1月  
か2月ぐらいに国から総  
額を示され、何に使用す  
るか、市町村が事業を選  
ぶ仕組みになっていた。

A 具体的にどのような事  
業がピツフアップされて、  
なぜこの2事業になった  
のか。

A 飼料等物価対策事業  
や企業会計における電気  
代高騰分に対する補助の  
提案があった。

消防通信指令を  
名古屋市に委託します

4月1日からの消防通  
信指令事務の委託に関し  
て、名古屋市と協議する  
ための規約を定めます。

Q 具体的にどんな形で  
運用されるのか。

A 職員58名が24時間、  
3部制の交代勤務体制。  
海部地区を含む名古屋



▲改装した名古屋市防災指令センター

市、尾張旭市、瀬戸市管  
轄の119番通報を二元  
的に受信し、指令業務に  
当たる。愛西市消防本部  
からは2名の職員を派遣  
する。

Q 救急車の遅延は改善  
される可能性があるのか。

A 現場到着までの時間  
短縮が図られる可能性は  
あると考える。

大学・高校生3人が議会に請願  
地区防災計画の作成求める

今議会に、大学生・  
高校生から、地区防災  
計画を作成することを求め  
る議会請願が提出され  
ました。

① 災害時、特に水害  
などの場合、緊急避難で  
きる場所が近くにない



▲安泉寺ハザード会の大学生・高校生

地域に住む人達の被害  
が最小限となるよう、  
早急に各地区の防災計  
画を作成する

② 防災計画を作成  
するにあたり、地域住  
民将来を引き継ぐ若  
者世代・地質学や防災  
減災の専門家・行政を  
交えた話し合いの場を  
設ける

この会は、2016  
年に起った東日本大震  
災を学ぼうと、被災地  
を訪れ、被災者から貴  
重な話を聞いた当時の  
中学生が、この経験か  
ら地元の防災を考えよ  
うとして作られました。

請願では、以下の2  
点を市議会から市に提  
言することを求めています。

討論

令和7年度一般会計予算

賛成

物価高騰対策や佐屋駅周辺整備事業

物価高騰の影響が市民生活に大きく関わる事から、政府が行う物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、水道の基本料金や、学校給食無償化事業の対象とならない市内在住の小中学生を対象に4月から4カ月間無償化される。また、子育て世代の経済支援策として学習費の負担が大きい中学生を対象として市独自に給食費の無償化を実施する。さらに、佐屋駅周辺の整備の基本設計を行う。福祉・教育では、重層支援やソーシャルワーカーによる児童虐待の問題解決に向けた支援策など、必要な政策を推進する令和7年度予算に賛成する。

反対

道の駅よりも老朽化した学校施設の整備を

道の駅の整備事業に50億円をかけるよりも老朽化している校舎や体育館などの学校施設の建て替えや、子どもの命を守り、より良い教育環境を提供する政策を優先すべきである。愛西市が保有する200億円に近い基金の運用によって26億円もの含み損が発生しており、市の運営に問題がある。満期が来れば損失はないと答弁しているが、基金は満期が来るまで機動的な活用が出来なくなり、実質塩付けという事になる。今後の基金運営の見直しを求める。道の駅への巨額投資を行い、福祉教育・暮らしが削減されている令和7年度予算に反対する。

◆◆選 挙◆◆

■海部地区水防事務組合議会議員

(議会議長)

鬼頭 勝治 議員

中村 文武 議員

(市長推薦)

伊藤 義明 氏

を当選人としました。

■海部地区急病診療所

組合議会議員

竹村 仁司 議員

佐藤 信男 議員

を当選人としました。

令和7年3月定例会議案審議の結果と議員の賛否

●:賛成  
○:反対

会 派	審議結果	新生クラブ					拓く愛西の未来					公明党 あいさい	日本共産党 愛西市議団	無党派	無党派	無党派	
		佐藤信男	原裕司	山岡幹雄	杉村義仁	近藤武	角田龍仁	石崎誠子	鬼頭勝治	中村文武	佐藤旭浩	竹村仁司	高松幸雄	河合克平	真野和久	吉川三津子	馬淵紀明
3月定例会議案																	
愛西市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
愛西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
愛西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
愛西市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
愛西市と名古屋市との間の消防通信指令に関する事務の委託に関する規約の制定について	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
令和6年度愛西市一般会計補正予算(第10号)	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
令和7年度愛西市一般会計予算	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
令和7年度愛西市国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
令和7年度愛西市後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
令和7年度愛西市介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
令和7年度愛西市水道事業会計予算	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
令和7年度愛西市下水道事業会計予算	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
愛西市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
市長の専決処分事項の指定についての一部改正について	可	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○

※審議結果の「可」は可決です。その他の議案は全員賛成。「議」は議長のため、採決に加わっておりません。

# 先進地の施策を学ぶ

## 広報特別委員会

「議会だよりの編集とリニューアルに至るまでの経緯」

滋賀県大津市  
令和7年1月30日

大津市議会では、従来の紙媒体の「議会だよりの時代」にふさわしい議会広報全体を捉え改善に取り組んでいます。



▲大津市議会だよりの

オリニユーアルに向けた取り組み  
アドバイザーの起用

議会改革や議会広報に幅広い知見を持つアドバイザーを招き、アンケート調査の実施に係るアドバイスや議会意義、広報公聴の役割などに対して助言をもらいながら議論をしました。

・広報の議員研修会を実施

自治体広報の専門家による広報研修会を開催。「伝わる」広報になるた



▲大津市での研修

めの具体的な視点や広報紙の効果的なレイアウト、SNSやデジタル広報の活用についてなど、議会広報について幅広く知見を深めました。

オリニユーアルのポイント  
・読みやすさ、親しみやすさの向上

若い方が手に取りたくなるようなデザインにし、文章量を減らすと載せきれなくなる情報は、二次元コードを活用してホームページやYouTubeチャンネルへ誘導し情報量を補充しています。

・市民登壇型、参加型のコンテンツを新設

市民と市議会をつなぐページとして、市民と市議会の関わりを深め市議会に対する関心が高まるよう、議会だよりに身近な人物が紙面に登場する機会を創出することで、手に取る動機付けを行います。市民の笑顔写真を募集し巻末ページに掲載。ペットも可とするこ

とで、幅広い方から応募を可能としました。また、毎号巻頭に特集ページを設けており、過去には市内高校生を議場に招き意見交換会を行ったりしています。

## 議会ハラスメント研修会を開催しました

3月12日、当市で初めて、議員によるハラスメント防止を目的とした研修を行いました。

ひかりの法律事務所 服部ひかり弁護士を講師としてお招きし、主にセクシャル(セクハラ)・マタニティ(マタハラ)・パワー(パワハラ)の3つのテーマを中心に講義を行いました。

ハラスメントには色々な種類があるが、全てパワハラから派生したものである。ハラスメントは優越的な関係を背景にして行われる行為であり、議員は色々な場面で優越的な立場になることが多い職業であるため、発言や行動は常に気を付けて立ち振る舞わなければならないことや、地方議会議員は地方公務員上の特

別職公務員に位置付けられるため、市職員等の公務員と同様な心掛けでいなければならないという内容から始まり、どのような行動や発言をしたらハラスメントに該当するのかということや、ハラスメントが起る原因、無意識にやっってしまうがちな例、法的義務や罰則等および訴訟等事例についても説明がありました。

今回、議員向けのハラスメント研修としては初めての試みでしたが、大変有意義な内容でした。今後も定期的なこのような研修を実施し、ハラスメント防止に努めてまいります。



# 市政を問う

## 13議員が一般質問

### 一般質問とは・・・

議員が市の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質問することをいいます。持ち時間は、議員1人あたり45分です。

●定例会第2日目および第3日目に、13人の議員が一般質問しました。発言順に掲載します。

### 3月4日

#### 真野 和久 議員 (P8)

- ◆避難所はスフィア基準に沿っているか

#### 角田 龍仁 議員 (P9)

- ◆道の駅の維持管理に年間1億円かかるが

#### 山田 門左エ門 議員 (P10)

- ◆財政調整基金70億円まで積み増す計画は
- ◆市の発展のための道路計画は

#### 中村 文武 議員 (P11)

- ◆子ども達のための部活動・学校開放は
- ◆小学校体育館にエアコン設置を

#### 竹村 仁司 議員 (P12)

- ◆誰もが認知症になり得るという認識は

#### 山岡 幹雄 議員 (P13)

- ◆働き方改革でも市も開庁時間短縮の検討は
- ◆空き地の枯草対応は

#### 吉川 三津子 議員 (P14)

- ◆交通空白地域に有償旅客運送事業を
- ◆低年齢化する不登校5歳児健診を

### 3月5日

#### 佐藤 旭浩 議員 (P15)

- ◆今後の企業誘致展開と地域の関わりは

#### 佐藤 信男 議員 (P16)

- ◆健康寿命の伸長には、どうすると良い

#### 石崎 誠子 議員 (P17)

- ◆永和中学校体育館をどうしていくのか
- ◆交通空白地域の解消を

#### 馬淵 紀明 議員 (P18)

- ◆dボタンを活用した情報発信の考えは

#### 河合 克平 議員 (P20)

- ◆佐屋駅に東側乗降口を作ることを求める
- ◆野鳥の糞害対策は

#### 高松 幸雄 議員 (P21)

- ◆エピテーゼを支援の対象にする考えは
- ◆物価高騰対策として実施する内容は



# 避難所はスフィア基準に沿っているか

真野 和久議員

現在でも基準を確保している  
企画政策部長

**問** 日本の避難所が他国と比較して不十分であると言われている。国際基準として「スフィア基準」があるが、国は、避難所運営の自治体向け指針をスフィア基準を考慮して改定した。人間らしい避難生活を行うための指標で、トイレ50人に1個、避難スペースは最低1人当たり3.5㎡などの改善案を示した。

**答** ような状況か。

令和6年12月現在、市内指定避難所45か所の想定収容人数の合計は約1万5300人。愛西市地域防災計画では、発災1日後の避難所への想定避難者数は9千人と見込んでおり、3.5㎡に見直しても確保できている。

等には307基の簡易トイレを備蓄しており、基準を確保できている。

計費補助20万円を増やした。本市の対応は。また、耐震化率を上げるには、耐震性の弱い家の建て替え等への支援が有効だ。本市は、除却工事に20万円支援しているが、その充実の考えは。

市内の指定避難所は現在、指標に照らしてどの

発災1日後の避難所への想定避難者数9千人から、発災後初期段階に必要なトイレの数は180基。本市では指定避難所

**問** 国の新しい地方経済・生活環境創生交付金の地域防災緊急整備型、愛知県の南海トラフ地震等対策事業費補助金(被災者支援緊急パッケージ)ができる。避難所の生活環境改善や防災、災害に必要な車両や資機材の整備が対象で、愛知県の補助金では水道施設の充実なども含む。

**答** 国の令和7年度当初予算の措置状況を注視し、耐震改修事業に対する補助の支援強化を検討する。除却工事の相談や問合せは増加傾向にあり、除却工事費補助の充実は検討すべき事項だ。

市内の指定避難所は現在、指標に照らしてどの

発災1日後の避難所への想定避難者数9千人から、発災後初期段階に必要なトイレの数は180基。本市では指定避難所

**問** 本市はどのような活用を検討しているか。

**答** 現在、国の交付金を活用した車両、資機材の整備の予定はない。県補助金は、詳細が示され、市が購入する予定の備蓄品が補助対象に合致する場合に活用する。

## その他の質問

- 町方町十二城の交差点の安全対策を
- 学校老朽化対策を

## スフィア基準とは？

### 「人道憲章と人道対応に関する最低基準」

- 災害や紛争の影響を受けた人々には、尊厳ある生活を営む権利があり、支援を受ける権利がある。
- 苦痛を軽減するために、実行可能なあらゆる手段が尽くされなくてはならない。

例) 確保すべきトイレの数を発災直後は「50人に1基」、災害発生中期は「20人に1基」とし、女性用は男性用の3倍



内閣府が「自治体向けの避難所に関する取組指針・ガイドライン」を改訂。



▲「スフィア基準」とは

**問** 木造住宅耐震改修で、国は、耐震診断への精密診断法の採用、改修費補助15万円の上乗せ、設



# 道の駅の維持管理に 年間1億円かかるが

角田 龍仁議員

愛西市を知ってもらうことを増やす  
市長



▲工事中の道の駅東ゾーン

**問** 市政の実状について

問う。第1に、「道の駅周辺整備事業」の事業説明会において、収益アップに

繋がる事業であると説明されているが、「事業計画書」は作成しているのか。

**答** 基本計画段階での「事業計画」は作成していない。

**問** 総事業費50億円を超える事業に、物価高騰を考えると年間1億円は指定管理に払い、リベ

ために事業をしたのか、

市民の血税が道の駅に払われていくわけだが、市の考えは。

**答** 市外の方々にも愛西市を知ってもらい、応援したいという方が増えるよう考えていかなければならない。

**問** 第2に、なぜ立田八開で一つの小中一貫校を立田中学跡地に統合する計画がうまくいかなかったのか。

**答** 八開地区の学校を守る有志の会から、小中学校規模適正化政策に反対する要望書が出されるなど、地域との合意形成が難しかった。

**問** 反対する要望書が出されて、しっかりした地域懇談会、アンケート調査を実施したのか。

**答** 検討協議会で十分審議をした後、地域説明会、アンケートを実施した。

**問** 地域説明会に市長は出席したのか。

**答** 出席していない。

**問** 16校も雨漏りしており、大規模改修の財源確保はどう考えているのか。

**答** 予算計上の時期に合わせて、具体的な財源確保の方法を検討する。

**問** 当初の計画をしっかり進めていけば、老朽化対策も考慮され、合併特

例債、緊急防災・減災事業債など市に有利な起債で、整備できたのでは。

**答** 市長部局と協議を進める。

**問** 第3に、なぜ中央保育園を残して佐屋北保育園を閉園したのか。

**答** 園舎が新しく面積も広いため、定員を多く確保できることなど総合的に勘案した。

**問** 地元説明会で反対意見は無かったのか。

**答** 統合に関して賛成の意見もあったが、廃園が決まった後の説明で、地元への反対意見は多かった。

**問** 地元説明会に市長は出席したのか。

**答** 出席していない。

# 財政調整基金70億円まで 積み増す計画は

山田 門左工門議員

毎年度決算で取り崩し、減少傾向

総務部長



▲診療所への700万円の交付税はどこに？

**問** 財政調整基金の趣旨

は、年度間の財源の不均衡を調整するために設けられた基金であり、53億円から、70億円まで積み増す計画は必要が無いと思うが、市の考えは。

**答** 地方財政法の規定により、前年度決算の剰余金の2分の1を下回らない額を積み立てる事になっていて、毎年度の決算で基金を取り崩しており、減少傾向となっている。

**問** 各種基金の総額は、174億円にもなっている。一方で学校施設は老朽化したまま。減価償却費の10%を基金として積み増す計画と述べているが、今後5年間で毎年いくら基金に積むのか。

**答** 公共施設の長寿命化対策に必要な経費として減価償却費の10%を目標としてきたが、公共事業整備基金は令和4年度をピークにして減少を続けている。

**問** 公共事業整備基金を110億円まで増やしたいと述べているが、建物と工作物の減価償却費を足した累計額の10%なら120億円となるのでは。

**答** 公共事業整備基金については、目標額という形で認識している。

**答** 準備基金を今、有している、その活用を進めている。

市の発展のための  
道路計画は

**問** 一宮西港道路決定後どんな道路ネットワークにしていくのか。

**答** 幹線道路の強化、市全体のバランスの取れた発展を目指す。

**問** 特別会計の減価償却費も対象となるので、八開診療所も、5年間でどれだけ基金を積むのか。

**答** 八開診療所運営準備基金を設置しているが、毎年取り崩し運営を続けており、積み立てることができていない。

**問** 海南病院には地方交付税が入っていないのに年間4千万円を超えるお金を出している。診療所には、運営費として地方交付税の中に700万円のお金が国から出ているのに使わせない、というのは、矛盾があるが考えは。

**答** 海南病院には地方交付税が入っていないのに年間4千万円を超えるお金を出している。診療所には、運営費として地方交付税の中に700万円のお金が国から出ているのに使わせない、というのは、矛盾があるが考えは。

**問** 第2次総合計画では主要道路の整備を掲げていたが、ほとんど実績が無い。どう取り組むのか。

**答** 社会情勢の変化により長期未着手な状況だ。



# 子ども達のための 部活動・学校開放は

中村 文武議員

条件を整え、子ども達のために努力  
教育長



▲八輪小学校体育館

**問** 学校開放の時間拡大と音楽室の利用について協議の進捗状況は。

**答** 平日の18時開放は否定的な意見が多数。音楽室は否定的な協議に終始した。

**問** 土日の18時台の予約はできないか。

**答** 休日の開放時間変更は、先行して検討する。

**問** 部活動指導員は音楽室をえるのか。

**答** 音楽室利用は可能である。

**問** 学校開放で、子ども達が望む部活動を取り組ませたいと思う。教育長の方針は。

**答** 教員の成り手がいない、時間外の在校時間が増加する等課題もクリアし、条件を整えつつ、子ども達のために努力していきたい。

## 小学校体育館に エアコン設置を

**問** 小学校体育館へのエアコン設置の予算要求状況は緊急防災事業債を活用すべきでは。

**答** 新たに組み込む事業も含め、教育事業全般に係る事業費及び業務量等を踏まえ、次年度に取り組みことはない。

**問** 財政局からの声かけは。

**答** 事業手法など内容の検討結果を踏まえ、予算計上の時期に併せて、財源確保の方法についても検討する。

**問** 副市長の考えは。

**答** 中学校体育館への空調設置は、完了する予定。年間を通じて、エアコンがどれぐらい利用されるのか確認する必要がある。実際に人が多く集

まった中で効果を検証する必要がある。地方6団体、単独でも国に対して要望する。

**問** 補正予算で6月や9月に計上する予定は。

**答** 明確には言えないが、有利な財源措置による事業の継続を今後も続けていくことは、市の使命であると考える。議員各位にも要望してもらい、力添えをお願いしたい。

## その他の質問

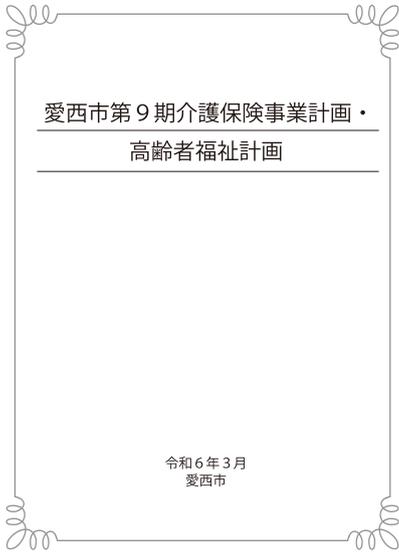
- オンライン授業の周知を
- 小中一貫校と学力の関係は
- 通学路の安全対策は

# 誰もが認知症になり得るという認識は

竹村 仁司議員



偏見のない社会をつくることが責務だ  
市長



▲認知症施策の推進を示した計画書

**問** 本市が取り組んできた認知症への理解を深める取り組みは。

**答** 高齢者見守りステッカー事業、高齢者見守りシステム事業や認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の人の支援と理解を深めていく取り組みを行っている。

**問** 国が求める認知症施策推進基本計画について、本市の見解は。

**答** 地域で生活する全ての高齢者が生きがいを持って安心して生活できる環境を実現するために、愛西市介護保険事業計画・高齢者福祉計画を策定し、総合的に高齢者施策を推進している。今後、国・県などの動向を確認し、第10期愛西市介護保険事業計画・高齢者福祉計画と一体的に認知症施策推進計画を策定することを検討している。

**問** 令和5年10月1日現在、本市の高齢化率は31.6%と、市民の約3人に1人が高齢者だ。認知症を含めた高齢者数の今後の推移は。

**答** 高齢者人口は2年をピークに減少しているが、12年以降に増加に転じ、22年には再度ピークを迎える見込み。認知症高齢者数は把握していないが、厚生労働省の研究班の公表によると、認知症の割合は高齢者の8.1人に1人で、今後割合が高くなると推計されている。

14回で、受講者は236人だ。認知症講演会は、認知症の人への接し方や知識を習得するため、医師や薬剤師、介護現場に携わる専門職が講師となり開催している。

**問** 誰もが認知症になり得るといふ認識の下、共生社会の実現を加速することが重要になる。認知症基本法を踏まえて、市長の考えは。

**答** 認知症の人は増加する見込みで、共生社会の必要性はますます高まってくる。誰もが起り得る身近なものが、認知症であり、そのことを周囲に伝えることでその方らしく暮らすことができるように社会全体が理解を深め、偏見のない社会をつくるのが責務である。

**問** 認知症サポーターの養成、認知症講演会などを推進しているが、具体的な取り組みは。

**答** 認知症サポーター養成講座は、認知症について正しい理解を身につけて、市民が認知症の人を支えるための理解と協力を促進することを目的としている。5年度の開催は年



# 働き方改革で市も 開庁時間短縮の検討は

山岡 幹雄 議員

開庁時間短縮の導入を検討する

企画政策部長

	時間外勤務手当額 (1万円未満四捨五入)	ひとり1ヵ月あたりの 平均時間外勤務時間数
令和3年度	約1億1,500万円	8.0時間
令和4年度	約1億1,500万円	10.7時間
令和5年度	約1億4,800万円	10.4時間

▲時間外勤務手当額と時間数

**問** 職員の働き方改革に取り組む自治体が増加している。窓口業務の時間外勤務時間が1人1ヵ月平均16時間が6時間程度になり、人件費が2千万円削減できた報道がある。本市も開庁時間短縮の検討は。

**答** 他の自治体での効果を参考に、開庁時間短縮導入を検討する。

**問** 開庁時間短縮の検討の進捗は。

**答** 令和6年11月にみよし市を視察し、開庁時点での窓口状況の確認とヒアリングを行った。市として、他の実施団体の情報収集し、効果や課題の検証を行い導入の検討を進める。

空き地の  
枯草対応は

**問** 秋の火災予防週間に枯れ草の調査件数は。

**答** 枯れ草指導件数は、令和3年度435件、4年度405件、5年度は380件だ。

**問** 枯れ草の対応で、春日井市では春日井市雑草委託制度や草刈り機の貸し出し制度があるが、この制度の実施は。

**答** 春日井市雑草委託制度は、市民に委託料を納入後、市が業者に発注し、雑草を刈る。草刈り機の貸し出し制度は、予約制



▲令和7年3月現在、空き地の枯草

で草刈り機を貸し出す制度で市に有効で実情に合った制度なのか調査する。

## その他の質問

● 困領道路・水路について

# 交通空白地域に 有償旅客運送事業を

吉川 三津子議員



県が支援を始めるので本市も検討する  
総務部長

**問** 国土交通省が推奨する「交通空白地有償旅客運送事業」は、非営利活動法人等が営利にならない程度の運賃で自家用車を使って運行ができ、障がい者・高齢者以外も利用ができるしくみだ。本市のほぼ全域が該当すると思われる。

**答** 本市は、尾張地区で唯一、人口減少が著しい地域に指定され、県地域交通部会に参加しているが、次年度の方針は。

**問** 県は、自家用車を使った「有償旅客運送」等の立ち上げ支援をするので、本市も検討を進める。

**問** 市民らによる運送活動なども把握しながらでなくては成功しない。

**答** 文科科学省は、スクーリングバスを活用した地域輸送を提案しており、通学に支障にならない運用や、昼間の利活用を推奨している。どこが研究してすすめるのか。

**問** 所管は、教育委員会だ。来年度以降に通学路やその手法について検討する。

**答** 左図が、現在の不登校の現状で、不登校でありながら適応指導教室「すまいる」に行っていない小学生が78%、中学生が85%だ。

**問** 国立市に、農作業や勉強をして過ごせる不登校の子が通うNPO運営の農園があり、教育委員会は、ここに通っても登校扱いになっている。

**答** 当市の保護者は、こうした居場所や相談場所にたどり着けているのか。

**問** 5歳児健診を低年齢化する不登校5歳児健診を

**答** 教育委員会では、行き場所の把握はしてない。来年度、適応指導教室に2名のスクールソーシャルワーカーを配置し、

低年齢化する不登校5歳児健診を

ひきこもりの児童・生徒に対し訪問支援をする。

**問** 不登校の低年齢化が進んでいる。文科省が「5歳児健診」を推奨している。大勢の中での聞き取る力が弱い子や、みんなになじめない子を早めにキヤッチし、入学までに経験・指導するためのものだ。取り組みは。

小学校	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
不登校	4	1	4	5	17	14	45
すまいる利用	0	1	0	2	5	2	10
すまいる利用なし	4	0	4	3	12	12	35 (78%)

中学校	1年生	2年生	3年生	合計
不登校	25	31	36	92
すまいる利用	3	6	5	14
すまいる利用なし	22	25	31	78 (85%)

心理的・情緒的・社会的要因等で「年間30日以上欠席」

▲学年別不登校児童・生徒数

**問** 移動手段も不登校対策も、市民団体や市民との連携が不可欠だ。市民協働をどう進めるか。

**答** 担当の市民協働課が共に考え、事業担当課につなげていく。

**問** 国からも通知が来ている。動向を見ながら検討する。



# 今後の企業誘致展開と地域の関わりは

佐藤 旭浩議員

地域と信頼関係を築き進めていく  
市長



▲開発決定された西條工業団地

**問** 本市の企業誘致施策の目的と効果は。

**答** 自主財源確保を図れる実現性の高い施策で財政基盤の確立が目的だ。企業が進出することで雇用創出され、企業が本市の知名度を上げる担い手になる効果がある。

**問** 西條工業団地の開発決定の経緯は。

**答** 平成30年度に西條町が主体で地権者を取りまとめた要望書及び同意書

が提出され、令和元年度に予備調査を実施。企業庁と協議、検討を図り、3年度に工業系地区計画の素案を作成。4年3月に企業庁の開発検討地区となり、土壌調査同意書を取得。5年度にすべての要件を整え、6年5月に企業庁の開発決定となった。

**問** 市江小学校の通学路変更後、田と歩道の高低差があり転落の危険性も

あるが、交通安全対策と今後の計画は。

**答** 高低差のある箇所には転落防止柵の設置、歩道整備、ガードパイプの設置を行う。

今後、従来の通学路である国道155号から開発区域に向かう市道に歩道整備、ガードパイプの設置を行う。

今後、従来からの通学路である国道155号から開発区域に向かう市道に歩道整備、ガードパイプの設置を行う。

**問** 今後の企業誘致の展開と大きな事業の地域との関わり方について市長の考えは。

**答** 地権者や地域の方の理解と協力は欠かせない。企業誘致をはじめ、今後進めていく事業においては、それまでのプロセスなど正確な情報を伝え理解してもらい、地域の方との信頼関係を築きながら進めていく。



▲整備された通学路の一部

# 健康寿命の伸長には、 どうすると良い

佐藤 信男議員

自分に合わせた健康づくりに取り組む  
健康子ども部長



▲健康増進のための「あいさい健康ロード」

**問** あいさい健康マイレージ事業の内容は。

**答** 市民自らが自発的、自立的に自分に合わせた健康づくりに取り組み、きっかけを提供することを目的とした事業だ。

**問** あいさい健康マイレージ事業の進捗状況は。

**答** 参加人数は増加傾向にあり、今後もより気軽に事業に参加し、自分に合わせた健康づくりに

取り組むことができるよう推進したい。

**問** 愛西市役所から親水公園垣見鉄工アリーナにかけて、ゲノタ幹線道路の整備が行われ、道路標示、看板を設置し、ウォーキングコース、あいさい健康ロードが完成。県道から西側をあいさんさんコース、東側をあるこちゃんコースとし、それぞれのスタート・ゴール地点

にかわいい看板を設置している。ウェアラブルデバイスに各種データを取り込み、その方に適した健康づくりに寄りし、行動変容を促し、生活習慣病の予防にもつながるものと期待するが、市の考えは。

**答** 市民が持つ様々なデバイスを活用し、心拍数や身体活動量を計測でき、数値を可視化し生活習慣病の予防につなげる。全国では、ウェアラブル端末を貸与しフレイル予防や生活習慣病予防を推進している自治体もある。

今後、健康増進のため、デバイスの活用に向けた取り組みが必要である。

が取れた良好な状態であり、かつ社会的な充実も得られている状態だ。

健康づくりには、本人が無理なく健康な行動を取ることができるような環境づくりへの取り組みも重要となる。

行政だけでなく、ボランティア団体や関係機関、事業所なども含め、多様な主体と連携、協働しながら課題解決に向けた具体的な取り組みを展開していかなければならない。

**問** 今後も市民が健康になり、医療費の抑制につながるが、健康寿命を伸長するには、どうするといのが。

**答** 健康とは、病気や障がいの有無だけを指すのではなく、心身のバランス

市民一人ひとりが健康についての正しい知識を持ち、自分のライフスタイルや健康状態に合わせて健康づくりに取り組むことが必要だ。地域との協働による健康づくりを進め、生涯を通じていきいきと心豊かで健康に暮らし続けられるまちを目指す。



# 永和中学校体育館を どうしていくのか

石崎 誠子議員

工事に着手出来るようさらに進める

教育部長

**問** 永和中学校体育館にも、他の中学校と同様に、エアコンを設置する予定はないのか。

**答** 他の市内中学校に空調設備が整備されたことを踏まえ、改築もしくは大規模改修の実施時期を考慮した上で検討する。

**問** 永和中学校体育館は、酷い雨漏りと部材が落下する可能性がある危険な状態のまま。本市の公共事業整備基金の残高は、現在約70億円あるが、国からの補助金を活用した上で、永和中学校体育館の改築の財源に、基金を充てることはできないか。

**答** 具体的な事業の手法や内容の検討結果を踏まえて、具体的な財源確保の方法も検討する。

**問** 永和中学校の体育館を、どうしていくのか。教育長の考えは。

**答** 老朽化対策を進める中、永和中学校の体育館を最優先に検討してきた。健全度・耐力度調査で、鉄筋の腐食が進むなど、健全度の点数が低いとの結果を得ている。

今後、教育委員会では、関係部局と調整を図り、学校関係者等の意見を聞きながら、工事に着手できるよう進める。

## 交通空白地域の 解消を

**問** 愛西市の地域公共交通のあるべき姿について、横断的な協議は進んでいるのか。また、最終的な方針を定める時期はいつ頃か。

**答** 明確なスケジュールは決まっていない。各担当課が、新たな公共交通サービスを考え、本市にとって必要なサービスとは何か、あるべき姿について、協議を進める。

**問** 長野県茅野市のAI乗合デマンド交通「のらざあ」などの事例を参考に、バス路線の再編なども含め、交通空白地の解消など、本市でも同様の取組みが必要ではないか。

**答** 本市として、特にAIを活用したデマンド交通「のらざあ」は、利用者の利便性を大幅に向上させ、交通空白地をなくす有用な手段と考えるが、巡回バス改定による利用状況を確認しながら、検討する。

**問** 本市では、どのように財源を確保する考えか。

**答** 財源の確保は重要な課題と認識している。導入すべき具体的な移動手段の検討とあわせて財源についても確認していく。



▲「のらざあ」の仮想停留所は約8000カ所ある

# dボタンを活用した 情報発信の考えは

馬淵 紀明議員

他市町村の動向を注視していく  
企画政策部長



**問** 防災・減災対策について尋ねる。  
令和5年12月議会で、

日常時、非常時ともに役立つ備えの防災思想、フェーズフリーの研究をお願いしたが、その後の研究状況は。

**答** フェーズフリーは、災害時に使うものを別に用意するのではなく、ふだん使う商品やサービスなどを災害時でも使えるものに変えていくという概念で、フェーズフリーとい

う言葉が自治体の間でも使われ始めている。

本市としては、新しい言葉、概念を広めるのではなく、まずは災害への備えとして、どの家庭でも確実に備蓄を行っていくことが重要と考えている。

**問** フェーズフリーを周知していく考えは。

**答** 備蓄食料をローリングストックすることもフェーズフリーの一つだ。

ローリングストックの必要性、引き続き既に普及しているその言葉を用いて周知徹底していく。

**問** テレビのリモコンにdボタンがある。このdボタンを押すと画面が変わり、私たちが住む地域のニュースや天気、また様々な全国の情報を見ることが出来る。

テレビデータ放送dボタンを市民への情報発信として活用している自治体が多くあるが、この活用について、市の考えは。

**答** 県内では、名古屋市がこのサービスを活用して民放4局で発信している。

何を発信していく。

**問** 様々な手段で発信することは良いが、伝わっているかどうか重要なだ。

複数のテレビ局からより多くの市民にタイムリーな市政情報や災害情報も届けられる、データ放送の活用を検討する考えは。

**答** 県内にいまだ普及していないことから、市政情報、地域情報を含めた情報発信について、他市町村の動向を注視していきたい。

## その他の質問

- 令和7年度当初予算について
- 新たな移動手段の検討状況は



▲ dボタン広報紙の周知チラシ(福岡県八女郡広川町)

本市は引き続き、防災メール、市公式SNS、ホームページ、防災無線、ヤフー防災速報アプリ、ケーブルテレビ、コミュニティFM、アラート、広報車などの災害情報伝達手段を使って、災害情報や避難所開設情報な



# 佐屋駅に東側乗降口を 作ることを求める

河合 克平議員

改札口の必要性を検証し、検討する

産業建設部長



▲佐屋駅イメージバース

**問** 佐屋駅周辺整備の計画は、西側と東側と駅広場をつくるが、東側に乗降口をつくらない計画だが、東側の乗降口についてどのように考えられているのか。

**答** 基本計画(案)での駅東側の整備計画は、道路事業として、集約された駐輪場や、駅前ロータリーの整備、地域住民の交流の場、駅利用者の滞留の場として公園の整備

を行う内容で、駅東側の改札口の計画はない。パブリックコメントや事業説明会で、市民から、駅利用者のさらなる利便性や安全性を考慮し、駅東側の改札口の設置を望む声は多くあった。

次年度の基本設計で、駅東側の改札口に関する要望を踏まえ、鉄道事業者と共に改札口の必要性を検証した上で、慎重な協議・検討を行う。

## 野鳥の糞害対策は

**問** 鳥の糞害の対策は。

**答** 中部電力パワーグリッドに連絡し、電柱などへ鳥よけ対策を行ってもらった。

水路を管理する日光川西悪水土地改良区に、野鳥が魚などの生物に近づかないよう網などの設置や水位の引上げなどを依頼した。

## その他の質問

- 道の駅周辺整備による市の財政への影響は
- 稲葉橋の横断歩道の安全対策は



▲野鳥の糞害の状況

# エピテーゼを支援の対象にする考えは

高松 幸雄議員



必要性を考慮したうえで判断したい  
健康子ども部長



▲エピテーゼの一例

**問** 愛知県は令和4年度の予算でがん患者のアピランスケアを支援することを決め、がん患者が医療用ウィッグや乳房補正具を購入する際に費用の一部を補助する市町村に対して財政支援を始めた。アピランスケア事業として、新たに補助制度を設けた市町村に住む患者は、かかった費用のうち半額、上限2万の補助を受けられる。本市でも4年3月議会の一般

質問から実現したが、現在の制度では、エピテーゼ（がん治療の副作用で眼球や頬、鼻、耳などを欠損した際、医療用具としてその部分に取り付ける人工物のこと）のアピランス事業の補助対象にはならない。アピランスケア事業に医療用ウィッグや乳房補正具の購入の一部を補助する事業を拡大し、エピテーゼを支援の対象に拡充する考えはないか。

**答** 本市のアピランスケア支援事業は、愛知県の補助事業を活用し実施している。支援対象の拡大については県の補助対象の動向を確認するとともに補助の必要性等を考慮した上で判断したい。

## 物価高騰対策として実施する内容は

価高騰への対策に関する要望書を日永市長に提出したが、本市が物価高騰対策対応として実施する柔軟に活用できる内容というは。

**答** エネルギーや食料品価格などの物価高騰の影響を受けた市民と事業者を支援するため、水道の基本料金を7年4月から4カ月間免除・補助する事業、同じく4月から4カ月間、市内在住の小・中学生の給食費を無償化するため、一般財源を活用して、独自事業として実施している、市内中学校生徒の給食費の無償化の対象とならない市内在住の小・中学校児童・生徒の給食費の無償化または無償化相当分の補助を行う。

**問** 政府が決定した令和6年度補正予算には、地域の実情に応じたきめ細かい支援の財源として自治体が独自に活用ができる重点支援地方交付金が増加された。  
公明党あいさいは低所得世帯を対象にした3万円給付と子供1人当たり2万円加算の迅速な支給を目指すこと、学校の給食や教材費など保護者の負担軽減による生活支援を図ること、水道料金の減免を図ることなど、物

# イキイキコーナー

## 第23回 佐屋スポーツダンス同好会

練習日時は 毎週土曜日 午後2時～3時30分  
練習場所は 愛西市文化会館  
部員数は 22名

### 代表から一言

スポーツダンスのステップは頭の体操です。  
昭和62年1月より同好会としてスタートし、来年40周年を  
迎えます。定期的に行うチャリティーダンスパーティーが  
とても楽しみです。

日頃の姿勢にも  
気をつけるよう  
になりました。



健康のために  
はじめましたが、  
みんなとおしゃべりするの  
楽しみのひとつです。

初心者と、  
経験者グループに  
分かれてレッスンです。



踊り方には、  
2種類ありますよ。  
20年以上の  
経験者もいます。



開かれた議会を目指し、より市民に親しまれる「愛西市議会だより」にするため、写真掲載とコメントを募集します。

市内で活動しているサークル・  
スポーツ団体などで、活動内容を撮影した  
写真と活動内容に対するコメント。

お問い合わせ・  
送付先

愛西市議会広報特別委員会(市議会事務局)  
〈住所〉〒496-8555愛西市稲葉町米野308番地 〈電話〉0567-55-7141  
〈ファックス〉0567-26-7141 〈メール〉gikai@city.aisai.lg.jp

取材しました!  
特別編

## うばがもり ち わ 姥ヶ森神社と茅の輪くぐり(町方町)

Q 姥ヶ森神社の由来は?

A 町方町松川にある姥ヶ森神社は、須佐之男命(牛頭天王)がこの地を訪れた時、この場所で老女が神託を受け神社を建てたと伝えられています。現在の社殿は、1958年に地元の人たちにより建てられました。境内には、大きな石が点在していて、古墳の石室の材料だったと考えられています。

Q 茅の輪くぐりとは?

A 毎年1月4日にこの神社で行われる神事です。  
蘇民将来の伝説(蘇民将来は貧しくても命をもてなし、去るときに茅の輪が疫病除けになることを教えられた)から、茅の輪をくぐると1年無病息災でいられると言われています。

Q 津島神社の茅の輪くぐりとの関係は?

A 姥ヶ森神社は津島神社にうつされた時に一緒に伝わったと言われています。茅の輪くぐりは、京都の八坂神社など牛頭天王をまつる神社で行われています。

※茅の輪:茅(ちがや)という細長い稲科の植物で作った輪



協力:教育部生涯スポーツ課  
町方町松川のみなさん

参考資料:『あいさい物語』愛西市教育委員会  
『佐織町史』

### 令和7年6月定例会の開催予定

5月26	日(月)	本会議(招集日)議案上程
5月30	日(金)	本会議(第2日)一般質問
6月 2日	月(月)	本会議(第3日)一般質問
6月 9日	月(月)	本会議(第4日)議案質疑
6月12	日(木)	総務文教委員会
6月13	日(金)	建設福祉委員会
6月20	日(金)	本会議(最終日)討論・表決

#### クローバーTV放映日時(チャンネル121)

- 6月12日(木)午前10時～・午後7時～
- 6月13日(金)午前10時～・午後7時～

- 本会議及び委員会は午前9時30分から開催します。
- 日程は変更になる場合もありますのでご了承ください。
- 詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

#### 編集後記

若者らが議会に請願を提出するという全国にも誇れることが、愛西市議会でありました。

みんなで請願と陳情の違いなどを自らが学び、請願書として提出したとのこと。

請願は、憲法で保障された権利で、誰もが議会に対して意見や希望を述べる事ができます。その意見は、必ず議会で審議され、採択後、関係機関に実現に向けての努力を求める制度です。

みなさんもチャレンジしませんか。ひとりでも請願は出すことができます。書き方は、議会事務局に相談ください。お待ちしております。

(吉川三津子記)

委員長 佐藤旭浩  
副委員長 真野和久  
委員 吉川三津子  
山岡幹雄  
竹村仁司  
山田門左門

山田門左門